

SANPO SEIKI

n・ECO

Press

7 2012
月号

がんばろう!! 日本



旧型機械の有接点リレー制御をシーケンサー化



研削盤有接点リレー制御装置



最新のシーケンサー(プログラマブルロジックコントローラ)

制御装置の 新型化

30年以上使用された機械のオーバーホールに際し、有接点リレー制御装置をPLC(プログラマブルロジックコントローラ)化しました。コンピュータ制御によるシーケンサー化することで作業の効率化や新型機械との連携が可能になります。

シーケンサー化のメリット

- パソコンから一括して監視、調整可能
- メカニカル接点やメカ動作が最小限となり、信頼性が向上
- 部品点数が少なくなり、省配線化と組立工数の削減
- 不良箇所の確定が容易になりメンテナンス性が向上
- 制御内容の変更が容易
- 改造の工数を減少



三宝精機工業株式会社
www.sanpo-seiki.com

Case Study

オーバーホール+改造して長寿命化、専門化による効率アップ

単なるオーバーホールに留まらず、機能を追加、拡張することにより長年使用した機械をさらに長く安定して使用可能にしたり、より先進的な用途にカスタマイズすることができます。

事例 1

ステンレス製スプラッシュガードを取り付けることで研削液による腐食を低減し、機械をさらに長寿命化。

株式会社岡本機械製作所

平面研削盤 PSG型 ●約30年使用



事例 2

万能研削盤をインターナル研削盤に改造。分速60,000回転の高周波スピンドルを搭載し、直径2mm~8mmの内面研削が可能。

株式会社ツガミ

万能研削盤 ●約35年使用



オーバーホールにあたって、機能上のご要望や用途のカスタマイズなどにご相談に応じます。古い工作機械もオーバーホール+改造によって十分に活用できる場合が多々あります。廃棄処分に経費をかける前に再利用の道を選択し、マイナスをプラスに変えて業務効率化、経費削減へつなげることもできます。NCLレトロフィット、リプレースなどをされれば、購入時を越える性能の実現も可能です。



第26回 国際工作機械見本市
JIMTOF2012 に出展します

2012年11月1日(木)~6日(火) 会場：東京ビッグサイト 東2ホール E-2008

きさげの実演をはじめ、弊社でオーバーホールしたスイス・ステューダー社製の円筒研削盤の展示も行ないます。ご来場をお待ちしています。

<http://www.jimtof.org/jap/>

ご用命はこちらまで ▶ **TEL.045-822-3561**

担当



三宝精機工業株式会社
www.sanpo-seiki.com

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町405番地

TEL 045-822-3561 FAX 045-824-0151

E-Mail : welcome@sanpo-seiki.com